

# 「働き方改悪法」を職場に導入させない

「働き方改革」一括法が国会で採決強行され、可決・成立しました。しかし、過労死遺族や労働者がこぞって反対し、野党の論戦で法案の前提も論拠も総崩れするなど徹底的に追い詰められ、数だけを頼みにかろうじて押し通したにすぎません。

「残業代ゼロ制度」（高度プロフェSSIONナル制度）に全労連、連合などすべての労働組合、過労死遺族、市民が反対し、野党が結束して追及しました。

**野党が結束した追及で  
ボロボロ**

法律は成立したとはいえ、野党の追及でボロボロです。労働時間データも労働者のニーズも虚偽と捏造（ねつぞう）が発覚して立法事実も崩壊しました。

高プロは長時間労働に歯止めがなく、対象業務は省令で自由に決められ、年収要件も「高収入」とは名ばかりなど、致命的な欠陥と抜け穴だらけの法律であることが明らかになりました。こんな法律を実施しても、深刻な矛盾は避けられません。

**付帯決議が47項目も**

法律は成立しましたが、論戦と労働者のたたかいに押されて、47項目も前代未聞の付帯決議をつけざるをえませんでした。

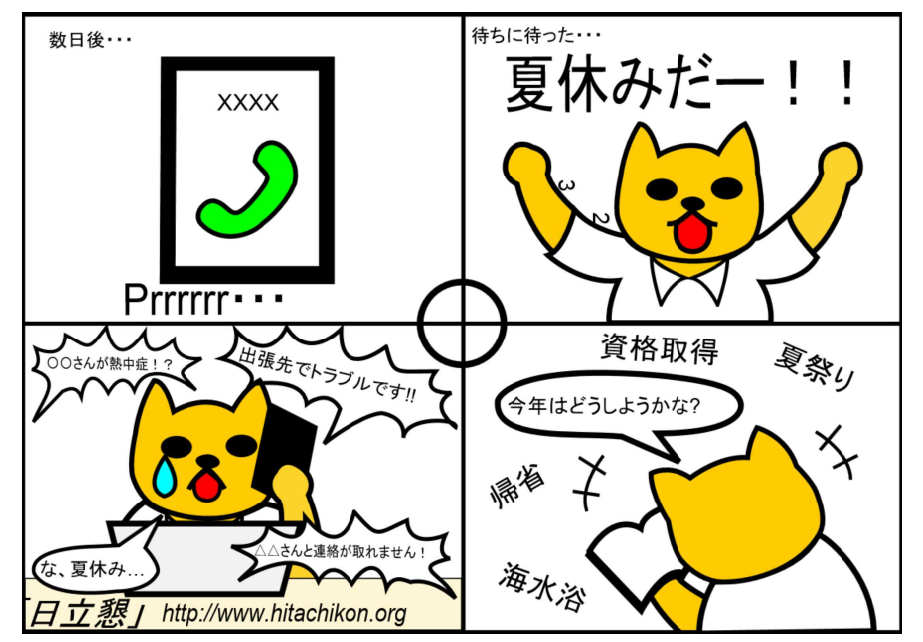
**・残業時間の上限規制**  
働きすぎによる過労死等の防止をするために、月45時間、年360時間を原則とし、労使でその原則水準内に収めるよう求めています。年間720時間までの延長は特例的な対応とし、恒常的な長時間労働を招く恐れがあるものについては、特例を認めない。また、休日労働は、最小限に抑制することを求めています。

**・高度プロフェSSIONナル制度**  
適用労働者は、高度な専門職であり、使用者に対して強い交渉力を持つものを適用範囲とする。そのためにも、適用職種については、要件に合致した業務が決議されるように、周知徹底を図る。また、自由な働き方の裁量を奪うような成果や業務量の要求や納期・期限設定を行ってはならない。

**・同一労働同一賃金**  
非正規労働者の処遇と正規労働者の処遇の改善を非正規労働者の待遇改善によって実現させるべき。待遇の引き下げによって実現させることは、法律や法理に違反する可能性があることを周知徹底させる。

**・勤務間インターバル制度**  
次回見直し時に、義務化を実現することも目指す。真に生活と仕事の両立が可能な休息時間が設定されるよう、労使の取組みを支援する。

省令や指針に盛り込ませれば、改悪法の実施を許さないたたかいに活用できるものです。労働政策審議会でこれから90を超える政省令や指針などをつくることになっており、健康を確保するなどとした政府答弁を守らせ、乱用防止と厳格な運用を明記させ



## 職場の実態

・日立製作所の社員と同じ仕事をしていても、グループ会社の社員なので、給与が低い。

・勤務間インターバル制度がトライアル適用されても長時間残業が続いている。

・残業時間を減らすように指導はあるが、人員が少なく、急いで仕事を終わらす、ミスが生じるなど弊害が生じている。

・長時間残業の申請が出来ない社員がいる。

・特定の人に業務が集中する。

・派遣社員や、正社員、期間社員等の待遇の差異で、職場の人間関係がよくない。

るたたかいが求められます。

**8時間働けば  
暮らせる社会を**

2019年4月の施行に向け、「働き方改革」に反対する多くの労働団体や、過

労死を考える家族の会など市民運動や法案に反対した野党とも連携し、「働き方改革関連法」の廃止・8時間働けば暮らせる社会の実現を目指すし、職場からも声をあげ大きな力に変えていきますよ。

★ビラや情報をホームページで見られます。  
パソコン <http://www.hitachikon.org>  
★仕事、生活の相談もお寄せください。  
Eメール: [info@hitachikon.org](mailto:info@hitachikon.org)  
または、下記の「もよりの連絡先」へ

**日立 懇** <発行> 2018年9・10月 第228号

日立関連労働者懇談会  
〒142-0043 東京都品川区二葉2-20-8 染野ビル2F  
(電機労働者懇談会気付)  
TEL (03)-6421-5323 FAX (03)-6421-5324

★もよりの連絡先

茨城	090-8747-6239	(馬場)
茨城	090-6142-6153	(堀)
東京	090-3534-8626	(谷口)
神奈川	080-5060-7728	(中村)
静岡	090-9121-0602	(多田)
愛知	090-4253-1217	(成木)
大阪	06-6355-2905	(森)

## 働きがいのある人間らしい仕事を

## 2018年日立労組本部要請 リストラを止めさせ 職場を守る取組みを

日立関連職場の組合員と労働者有志による日立労組本部要請を6月8日に行ない、5職場から5名が参加しました。

要請内容の要約は以下の通りです。

- ①「リストラ経営の日立から、職場で働くすべての労働者の雇用確保と賃金・労働条件の改善による健全な企業経営への転換をめざす」という方針を掲げてほしい。
- ②格差是正のために、本給レンジの見直しや年齢別最低賃金の大幅アップなど、賃金制度の見直しに取り組むべき。
- ③「働き方改革」は、職場の要求、声を基に改善していくのが組合の役割。役割を果たしてほしい。
- ④一番大変な働き方を強いられている裁量勤務者（技師、技師前クラス）をインターバル制度の対象にすることが必要。
- ⑤情報通信のHITMの状況について、売却された後の対応について。
- ⑥グループ会社の4割削減は労働者のリストラに繋がる。労組としてやめさせてほしい。
- ⑦「構造改革」によるリストラ、人員削減と一体でパワハラ、いじめが行われている。その結果、メンタル疾患、休職、退職と追い込まれるケースが多い。職場の実態をよく見て対処していただきたい。

## 2018年株主総会行動 人とのづくりを 大切にする経営を

6月20日に、日立製作所の株主総会が行われ、日立懇は、株主総会への出席と、東京電機懇、電機・情報ユニオンの協力を得て、会場の東京ドームシティホールの前で宣伝行動を行いました。宣伝行動には、日立懇、東京電機懇、電機・情報ユニオンから13名が参加しました。

朝9時から各団体の3本のノボリと神奈川日立リストラ対策会議の横断幕を掲げ、株主総会に参加する株主に対して日立懇全社ピラ6・7月号（第227号）を配布しました。また、米田電機・情報ユニオン委員長が携帯ハンドマイクを使って、訴えを行いました。あいにくの雨模様でしたが、傘をさしながら

230枚のピラを配布することができました。

株主総会は10時から11時25分で開催され、来場株主数は787名（昨年1,042名）、質問株主者は10名でした。今回は質問希望者が少ないこともあり、会員株主2名含む10名全員が質問できました（昨年は11名で打ち切り）。事前に質問状を日立本社に届けたが回答はありませんでした。会員株主は、株主総会の運営改善、役員報酬、コンプライアンス通報制度運用、36協定を過労死ライン以下に、「高度プロフェッショナル制度」について質問しました。

## 日立懇 掲示板

### やめてほしい休日出勤

都心部で開催される催し物（ライブ、音楽イベントなど）は、土日に開催されることが多いが、休日出勤でどこどこも行けなくなってしまう。実質日曜日のみの休日では、遠出は厳しく、同僚に出勤を代わってもらおうとすると迷惑をかけてしまったため、歯がゆい思いをしている。

（日立金属）

### 構内バスの増便を求む

猛暑の今年は、場内に入ってから建屋近くまで構内バスが走っているの乗りたいなと思うのですが、雨の日も同じく

らい長蛇の列が・・・。  
梅雨の時期や夏場は、構内バスの増便は出来ないのでしょうか？

（水戸事業所）

### 業務配分の見直しを求める

設計の職場では、仕事が多すぎて現場が対応できない、という状況が増えてきているが、なかなか前広な手配が浸透しない。設計業務自体も、残業、工程管理が重要な課題になっている。最近上長が深夜残業を控えて休日出勤するように、と言いはじめた。業務量見積もりの見直しが必要だ。

（日立事業所）

### 日立労組に改善を求めたい

8月2日に日立労組ノブト支部定期大会が開催され、代議員として出席しました。大会では、日立労組本



## 近頃の若いモン

### 『出向ではなく日立製作所の社員に』



### 投稿歓迎

日立グループ会社の社員で、親会社へ出向という立場で働いています。今の職場では、私に仕事が任せられるような立場になり、内容は設備保全や開発試験など多岐にわたっています。日立製作所社員になりたいという思いはありますが、既に日立グループ会社の社員であること、給与レートに乖離がありすぎること、管理職や技師級の能力がないと今

の職場では受け入れられないということ等を理由に日立社員への転属は難しいと上司に言われます。今の職場が好きでずっと働きたいと思い勉強に精進したり資格取ったりしていたのに。この事実を思い起こすたびに暗くなります。この先、家庭をもって今の給料では生活がきつと苦しい。真面目に考えるほど止めどなく転職を考えてしまいます。

部から半沢書記長が挨拶し、「持続的成長と安心・安全社会の構築するために変化・進化が求められている。企業再編・構造改革も持続可能な進化であり、働き方改革もその変化である」と述べました。提案及び審議では、18春闘結果で賃上げとならなかったK4・K5評価者への対応確認や65歳定年延長などの質問・要求を行いました。また、一般組合員4名が発言し、年休取得や時間外労働、年金制度、雇用延長などに関する要求が出されました。

（日立 横浜）

### 処遇格差の是正を求めたい

自分の処遇は、順調に昇進しているからいいのだが、その反面、処遇が悪くなっている人もいると思うと心苦しい。公平に処遇を改善してほしい。

（日立システムズ）

